

経営情報 2017.12月度 Monthly Report



(東証1部 コード9616)

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。経営情報MonthlyReportは、株主様、及び以前弊社株式を保有されたことのある方をはじめ、弊社関係者の皆様に、より弊社をご理解いただくとともに、皆様のご意見を経営に反映させていただくことを目的として、掲示させていただいております。

共立メンテナンスグループ

セグメント別(事業別) 売上状況等(第3四半期)

当第3四半期連結累計期間において、寮事業は引き続き堅調に推移しており、特に社員寮事業が積極採用や、寮制度の導入をされる企業様が増加したことにより、契約数が増加いたしました。ドーマーイン事業では、新たに7棟が開業となりました。既存の事業所についてもインバウンドのお客様の大幅な増加もあり、客室稼働率、客室単価ともに好調に推移いたしました。リゾート事業では、当第3四半期に2棟が開業し、当期は合計4棟の開業となりました。既存の事業所においては、台風の影響もありましたが、前年を上回る客室稼働率、客室単価にて推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高108,726百万円(前年同期比7.5%増)、営業利益10,214百万円(前年同期比5.5%増)、経常利益9,985百万円(前年同期比7.0%増)となり、当初、中期経営計画に基づく先行的開発に伴うホテル開発費用見込額12億7,000万円の負担により、通期での経常利益成長率を前期比1.6%と見込んでおりましたが、ホテルの稼働・単価の着実な上昇に加え、不動産流動化の推進も寄与する結果、開業費用を吸収し、前期比6.8%成長と上方修正いたしました。

(単位:百万円)

	2017年4月～2017年12月度実績月度累計		
	当期実績	前期比%	前期実績
寮事業	34,378	103%	33,251
ホテル事業	53,029	116%	45,634
総合ビルマネジメント事業	10,289	92%	11,243
フーズ事業	5,095	105%	4,862
デベロップメント事業	15,100	95%	15,960
その他事業	8,855	106%	8,390
合計	126,749	106%	119,344
(調整額)	△18,022	99%	△18,231
四半期連結損益計算書計上額	108,726	108%	101,112

注) 本報告書の財務数値は、監査法人による会計監査を受けておりません。比較数値は小数点第1位四捨五入とします。使用している数値は速報値であり、後日確定するものと差異が出る可能性があります。

単月売上高
(百万円)

グループ全体売上高推移

累計売上高
(百万円)

